

グループでのインバスケッ演習で、仕事の効率化を目指そう！

若手社員研修



主な対象：入社2～6年目（主任・係長になる前）の若手社員

- ◆仕事の効率性・判断力のアップを目指す方
- ◆後輩社員の指導者としてスキルアップ（接し方・指示の出し方）したい方にオススメです！

- ・職場で経験を積み、実務の中心を担っていくポジションにある若手社員を対象に、インバスケッ演習を通じて、ご自身の仕事のクセを洗い出し、**“仕事の進め方”を客観的に見直す**ことができます。
- ・**グループワーク**で他の参加者の働き方に触れることで、**自分より優れた点を取り入れる**ことができます。
- ・今後の更なる活躍のために、**より効率的な仕事の進め方の習得や判断力の向上につながる**プログラムです。
- ・例年、受講者の方々から**極めて高い評価**をいただいております。

インバスケッ演習とは？

1950年代、アメリカ空軍で導入され、主人公の立場になりきり、制限された時間内にお客様からのクレームや部下からの相談など、どの職場でも起こりうるような案件を、的確に、かつ迅速に、精度高く処理を行うことができるのかを測るビジネスシミュレーションです。アウトプット型の研修となるため、主体的に取り組むことができるのが特徴で、企業においても広く活用されています。

日時	2024年7月26日（金）9時45分～16時45分（受付：9時30分～）		
会場	名古屋商工会議所ビル 5階 会議室BC 名古屋市営地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見」駅 5番出口より徒歩5分	定員	40名（先着順）
講師	株式会社インバスケッ研究所 インバスケッ認定インストラクター 上田 毅 氏		
内容	1. 仕事の進め方を振り返る ・インバスケッの基礎知識・評価のポイント ・モチベーショングラフ ・仕事のプラスαを考える 2. インバスケッ個人演習 ・インバスケッ問題の体感 3. 優先順位決定力を習得する（グループ演習） ・優先順位をつける必要性 ・パレートの法則 ・緊急度・重要度の2つの軸 ・重要度を影響度に置き換える	4. 仕事のプラスαの考え方を習得（グループ演習） ・報告・連絡・相談 ・情報の共有・仕事の受け方 ・対人関係能力 ・各グループで案件の処理を実践 5. チェックリストを用いて自己評価実施 ・自身の案件処理の抜けもれの把握 ・自身の課題や判断のクセを発見 6. 行動変革のための行動宣言策定 ・研修を通じた自身の気づき ・これからの仕事+αの設定 ※内容は変更となる場合がございます。	
備考	・昼食は各自でお取りください。 ・インバスケッ演習で使用するため、筆記用具を必ずご持参ください。		
申込概要	参加費用 愛知経協会員：17,600円 提携経協：26,400円 その他：35,200円（全て税込） ※1社6名以上のお申込みの場合は、予め事務局までご相談ください。 申込方法 WEBサイトからお申込みください。⇒ https://www.aikeikyo.com 問合せ先 愛知県経営者協会 会員サービス部 (052)-221-1931（担当：西脇） その他 研修終了後、数日以内に請求書を発行します。請求書がお手元に届いてから、振込手続きをお願いします。 ※お申込みの詳細につきましては当会HPよりご確認ください。		